

2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	近代建築小委員会		主 査 名：藤谷 陽悦 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築歴史・意匠委員会		委員長名：初田 亨 主 査 名：
設 置 期 間	2008 年 4 月 ～ 2009 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近代建築史研究の情報収集と意見交換の場としてのシンポジウムの開催 ・ 近代建築史研究の普及のための一般の人々を対象とした建築見学会の開催 ・ 保存・再生事例のデータベース化に関する事業の試み ・ 歴史的建造物の保存要望書作成マニュアルについての検討 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無： 足立裕司(神戸大)、石田潤一郎(京都工芸大)、内田青蔵(埼玉大)、角幸博(北大)、千代章一郎(広大)、田所辰之助(日大)、中川理(京都工芸大)、中森勉(金沢工大)、西沢泰彦(名大)、山形政明(大阪芸大)、大川三雄(日大)、初田亨(工学院大)、藤原恵洋(九州大)、山崎鯛介(千葉工大) 村松伸(東大生研)、藤谷陽悦(日大)		
設置 WG (WG 名：目的)	「アジア近代建築ネットワーク WG」		
2008 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス：無	

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1. 「近代建築史の最先端 第5回」 参加者数 30 名 (資料名)「近代建築史の最先端」 2. 「黒部川第二発電所」(協賛：日本建築学会北陸支所・DOCOMOMO) 参加者数 22 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 保存・再生事例のデータベースの調査報告書刊行に向けた具体的作業。 2. シンポジウムと近代建築の見学会は予定通りに実施できた。 3. 歴史的建築物の保存要望書作成マニュアルに関する具体的作業を行った。
委員会活動の問題点・課題	1. 委員会を積極的に開いて、次年度はもう少し回数を増やすこととしたい。 2. 保存・再生事例のデータベースの調査報告書を速やかに刊行したい。